

久仁 京介

ようやく秋らしくなって涼しさが心地よく感じるようになりました。
しかしすぐに寒いねと口をつく日が来るのでしょうかね。
地球温暖化が叫ばれて久しいですが、この先の気象が見えません。

新潟市立工業の消えかかっていた足跡「新潟市工之跡」碑が修復され除幕式が7月30日に行われた。そこには昭和34年機械科卒業生の我々6名が学校跡地(現ひらせいホームセンター)に集まっていた。

我々と市と保存会の関係者ら50人ほどが参加しての除幕式だった。

セレモニーの終盤、暑い日差しの中で忘れかけていた校歌を他の卒業生も含めみんなで高らかに唄い上げた。

地元住民や保存会などが結成され、ひらせいホームセンターさんなどの協力を得て、今後地域の宝物として継承されていくというのである。

そのあと、関係者とお近づきに昼食会が開かれご挨拶やら名刺交換などを終えての後、散会となった。

雑感・その後、あっという間の2ヵ月!

思い起こせば、あの日の帰り道に三谷君、松崎君、川崎君と連れ立って鶴木君の奥さんに無理をいって家に寄せてもらい仏前にお参りした。

しばし奥さんと雑談、生前の鶴木君の話題を思い起こしながら静かに盛り上がっていたと記憶している。

その日、私には別件でもう一つ立ち寄るところがあった。

松崎君の地元、新津や五泉エリアで活動しているなおみあきという女性歌手の小さなライブがあるというのでその店を訪ねた。

松崎君が地元で飲み歩く店の一軒で、歌手なおみあきさんのキャンペーンの場に出会って、どうやら気に入ったのか彼女に声をかけたらしい。

久仁京介を知っているか、彼はオレと同級生だというようなはったりをかませたのか。